

祈り 一幻に長崎を想う刻一 (2020)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2021/08/20

公開情報 ラビットハウス=Kムーブ

映倫 G

【解説】

1959年に上演され、岸田演劇賞、芸術選奨文部大臣賞を受賞した田中千禾夫の名作戯曲『マリアの首 一幻に長崎を想う曲一』を「サクラ花 桜花最期の特攻」「ある町の高い煙突」の松村克弥監督が映画化したヒューマン・ドラマ。原爆投下から12年後の長崎を舞台に、被爆したマリア像と戦争で傷ついた人々が織りなす人間模様を綴る。主演は高島礼子、共演に黒谷友香、田辺誠一、金児憲史、寺田農、村田雄浩、柄本明。

原爆投下から12年経った1957年の冬の長崎。被爆によって崩壊した浦上天主堂は、今も当時の爪痕を生々しく残したまま無数の瓦礫とともにひっそりと佇んでいた。その瓦礫に埋もれるようにして、無残に被爆した聖母マリア像、通称“被爆マリア像”の首と腕が転がっていた。そんな中、議会では浦上天主堂の取り壊しが決まろうとしていた。昼は看護婦として働き、夜は娼婦をしているカトリック信徒の鹿は、同じカトリック信徒で、闇市で詩集を売りながら自分を犯した男への復讐を誓う忍とともに、被爆マリア像を盗み出して修復する計画を進めていたのだったが…。

【クレジット】

監督	松村克弥	
統括プロデューサー	家喜正男	
プロデューサー	亀和夫	
	城之内景子	
原作戯曲	田中千禾夫	『マリアの首』
脚本	渡辺善則	
	松村克弥	
	亀和夫	
撮影監督	高間賢治	
特殊メイク	飯田文江	
美術	安藤篤	
編集	川島章正	
音楽	谷川賢作	
主題歌	さだまさし	『祈り』
照明	上保正道	
記録	城島純一	
整音	川本七平	
VFX	渡辺輝重	
助監督	山本優子	

監督補

高明

出演

高島礼子

鹿

黒谷友香

忍

田辺誠一

桃園

金児憲史

次五郎

村田雄浩

一ノ瀬

寺田農

多良尾

柄本明

坂本院長

藤本隆宏

志水刑事

温水洋一

森永巡查

馬淵英里何

フユ子

宮崎香蓮

静

大桃美代子

井手麻渡

矢張

城之内正明

霜村

玉浦有之祐

新藤

たくみ稜

声の出演

美輪明宏

被爆マリア像の声